

代表的なアルツハイマー型認知症の進行

認知症の進行に合わせて介護保険サービスやその他の支援を組み合わせて利用しましょう!!

● **認知症進行別の利用可能なサービス** ●

	初期	中期	後期
	認知症の疑い	日常生活は自立	誰かの見守りがあれば日常生活は自立
		日常生活に手助け 介護が必要	常に介護が必要
思った時はどこに相談すればいいの?		地域包括支援センター	☆ケアマネジャー
これ以上悪くしないためには?	近所、サロン、認知症カフェ 通所型・訪問型介護予防講座、水中運動教室 元気づくりサポーター、元気長生き応援隊	家族	家族や近所の方が話し相手になってあげることも大切です!
地域で見守るために	傾聴ボランティア	近所、サロン、認知症カフェ、老人クラブ、民生委員、認知症サポーター（認知症サポーター養成講座） 認知症高齢者等見守り事業、警察、SOSネットワーク、緊急通報装置、救急医療情報キット	
毎日の生活のお手伝い		配食サービス ☆デイサービス、ホームヘルパー、デイケア ☆小規模多機能型居宅介護 ☆ショートステイ	
医 療		主治医、認知症初期集中支援チーム 認知症疾患医療センター、認知症物忘れ外来（市外） ☆訪問看護、訪問リハビリテーション	
生活を守るために	日常生活自立支援事業		成年後見制度
介護者家族の方へ		地域包括支援センター、介護者のつどい、認知症カフェ	
住まい（施設を含みます）	自宅、特定入所者生活介護（有料老人ホーム） ケアハウス	☆グループホーム、小規模多機能型居宅介護 ☆特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、（介護医療院）	

認知症患者の50%が自宅で過ごしています。

☆ は介護保険サービスのため、市役所で介護保険の認定申請を行う必要があります。